

# 寺報

龍正寺

日なた 185号

# 報恩

日延



<令和 5年 10月>

宝龍会  
護持会

# 令和5年度秋季彼岸会法要

令和5年9月23日(土)



コロナ開けで秋季彼岸会法要  
に檀信徒が集まって塔婆供養  
をいたしました。



第七四二遠忌

宗祖曰蓮大聖人御会式会

南無蓮華宗

宝雲山

龍正寺

# 徑職一言

秋風が吹く10月です。本月は宗祖日蓮大聖人御会式会です。お題目を唱える私たち報恩感謝の合掌をいたしましょう。

この世を救わんが故に法華經(お題目)を広め様とすれば“大難如度、小難は数知れど、迫雲にあわれ61歳で御遷化され、本年第74の遠忌です。当山では10月8日(日)お会式会法要をいたします。

日蓮大聖人御遺文 立正安國論に云く

『汝早く信仰の心を改めて、速に實乗の一善に歸せよ。然れば“則ち三界はみな佛國とて衰えんや、十方はことごとく寶土たり。寶土何ぞやぶれんや、國に衰微なく土に破壊なくんば身はこれ安全にして、心はこれ禪定ならん。この詞、この言、信ずべく崇おべし。』

一時も早く、よこしたる信仰を捨てて、法華經に歸依し、どうすれば、この三界はそのまま佛の國である、佛の國

はけつておとろえない。十方の世界はそのまゝ浄土  
である。浄土がやぶられるはずがない國がおとろ  
えず、世がやぶれなければ“身は安全であり、心は  
平和である。この言葉は眞実である。信じなければ”  
なりませむ崇めなければ”なりませむ。説かれて  
きた。國土が安定すれば私たちの生活も安  
定します。家庭が安定すれば“円満が生まれま  
す。一人一人が相手の事を思える心を作る事が  
大切。いま一度自分自身を見つめなおして  
見てはいかがが出来るか。己が変われば、自  
然的に相手が変わる。家庭円満の秘訣  
です。

合掌

南無妙法蓮華經

# 中秋の名月

夜の冷んやりとした空気の中で  
神々しく輝いて光っているお月さま  
でした... ほんと美しい輝きに感

動の合掌です 幸せの感度が高まりました 9月28日の夜もほんと美しく

おーと見上げておりました お月さまに

雲がかかりその雲の中で月のまわりに黄  
金色の月ができたのです 月の光りの  
威力で黄金色い輝き光るのかなおーと

思っていました この黄金色の光りはもう

2夜ほど見ます 29日の名月は雲もなく

燈み渡る夜空に光っています

大自然 大和樂のおかげさまに感謝の

有りかたさの思いでございます

役立つのわたくしですが在界人類が平和で  
ありますように日本人類が平和であります  
ようにと心よりの合掌を致しました...

若い頃におばあちゃんの教えで名月の夜

には黒芋と月見だんごと一緒に煮まして  
すすきとお盆にのせ二階の窓際にお供え  
を致したことが心に残っています

そんな面倒なことと思いつながらでした

若い頃にはお月さまのことなどみじんと思わず

おばあちゃんに言われて供えただけのように  
でしたが今は年を重ねて参りましてお供え

のこともだんだんと凡化してきましたが  
大宇宙大自然 大和楽の中での

中秋の名月の神々しさに有りかたさを

思えますとも学びのおおげさまよりと心よりの  
思いです

いろいろなことが起こりうるこの頃の世の中で  
テレビより流れるニュースも人ごとでなない  
ように思ってみます 尊い日々に仏さまより  
ご先祖さまよりのご守護を賜わります  
中で 今日という尊い一日の夜に家族が揃  
ったの夕食のお時間があれば何よりの  
幸せのよろこびではないでしょうか？

わたくしも杖えをついてよろよろぶらぶら  
の年老いたからですが自転車で少しの食  
材を買いにでかけますふじにわが家へかえれ  
ますと自転車にお題目を唱えてお礼を申しま  
す。できがらこが増えましたかお来ることも  
いっぱいあつことを言いきかせております

中秋の名月(満月)に今晚は感動の  
よろこびでございました

合掌



# ◇◇六つの善行◇◇

朝晩 少しずつ 過ぎればやがて、てきましたね。

年々、夏日が長く続き、体調管理もしっかりとして  
いかなければいけなくなりました。

9月23日、数年ぶりにコロナ前のような秋季彼岸会  
が行われました。皆さんが本堂に集まり、お経は  
少し短縮されていましたが、活気のある法要となり、  
有難かったです。

お彼岸はご先祖様供養は勿論ですが、自分自身  
の精進の一週間だという事は、皆様もご存知かと  
思います。

『六波羅密』お釈迦様が私達が実行しやすい  
よう、六つの善行を説かれたものです。

- ① 布施 … 人さまに思いやりの心を持つ
- ② 持戒 … 威張らず、見返りを求めない気持ちを持つ
- ③ 忍辱 … 怒らず、苦難に堪える心を持つ
- ④ 精進 … 怠まらず努力すること
- ⑤ 禅定 … 心を乱さず冷静な気持ちを持つ
- ⑥ 智慧 … 正しい事を見極める力を身に付ける

職場で、地域の清掃活動をさせてもらいました。

会社の周辺を一周してただけでしたが、袋に一杯の  
ゴミが集まりました。

一番多かったのはタバコの吸殻。ペットボトルも、すぐ  
側にゴミ箱があるにもかかわらずポイ捨てされていました。  
きれいに植えられている草木の中にも色々な  
ゴミが... 見えなければ良いという問題ではない  
ですね。

昔に比べると、街中のゴミは減った印象ですが、  
舗装された道を歩けること、ゴミのないきれいな  
道が歩けること、しつしつに感謝の気持ちを持つ  
ことができれば、ポイ捨ても、もっと減るのでないかと  
思いました。

お彼岸の一週間だけでなく、常日頃、六つの善行  
を意識できるといいですね!!

# 報恩の御万燈

今年も龍正寺の寺院内において、御万燈が檀信徒の皆様の御協力により奉納されています。

23年前有志が集まり、日蓮大聖人のお教えも学んでいた仲間が、御会式の御万燈をこの龍正寺でも奉納したいとの思いから始めました。

この数十年の中で紆余曲折はありましたが、有志の活動が寺院の活動となり、檀信徒の報恩感謝の奉納となりました。

今年は老若男女参拝される方々に例年以上声をかけさせて頂きました。

じゃばらに折った花をひとつでも皆様の手で広げて、日蓮大聖人様へ報恩感謝して頂きました。

我が家も子供達、孫達が寺院へ参拝するたびお花を広げさせて頂きました。傘に取り付ける作業も主人と一緒にお手伝いさせて頂きました。

ひとつひとつのお花の開き方はそれぞれ違います。大きかったり、小さかったり…元のじゃばらの形は同じ形でも

このように違いがあります。

日蓮大聖人のお教えの“各々の信心候”

同じ“南無妙法蓮華經”の七文字を唱えても

その方々の思いで感じる思いも違うと思っながら、

感謝・感謝と御万燈の奉納に参加できた事をうれしく  
思いました。

10月中は龍正寺内で角塔婆と共に奉納されています。

是非、角塔婆の前で日蓮大聖人様と結縁を結ばれ、

御万燈を觀賞して下さい。

# 「感謝」

ここ1年(体調がすぐれず、仕事では疲れがピークになると涙がでたり)バも体も不安定で休み時もありました。その間、上司やスタッフにもバ配してもらっていました。

お上人より、自分から発信するように(体調周について)そうすれば考えてくれるからとアドバイスを受け、伝えるようにしました。自分では、伝えても無理ではないかと思っていたのですが、実際は勤務変更して頂き仕事内容も考えて配慮してもらえました。

上司から、「実は勤務の事で〇〇さんが自分達が変わりに勤務するので、あなたの勤務を日勤にしてあげて下さいと言われたのよ」と...教えてもらいました。まさかそんな事言ってもらっているとは思ってなかったのよ。その方には後日、お礼を伝えました。感謝しがありませんでした。

他の上司からも、「いつやめたいと言うかバ配だったのよ、あなたがいることで若いスタッフのいいクッションになってるのよ。若い子はいろいろと不平不満があるけど、爆発せずいるのはあなたが聞いてく  
いろんな感情が

れてるからなのよ」と...

自分自身はそんなつもりではなかったのですが、役に立っているんだと思えるように(お)、仕事に対しても少しずつ意欲が戻ってきました。

プライベートでは、動画・インターネットの勉強をはじめて日々充実してきました。

全ては仏様が導いて下さっていることに感謝  
上司・スタッフに感謝して日々過ごしていくことが大事  
であるとお二人より教えて頂いているので、感謝の  
バをもちながら日々生活を充実させていきたいと思っています。

# <10月行事予定>

10月 8日 (日)	12:30~	唱題行
	13:40~	報恩御会式会
18日 (水)	10:00~	鬼子母尊神 祈禱会 七面大明神
29日 (日)	9:00~ 終了後	ワックスがけ 役員会

# <10月 住職の予定>

10月19日(木) 天流行堂入行者壮行会  
17:00~

施錠する事があります。参拝の前に電話下さい。

# <10月の予定>

10月 1日 (日)	13:00~	お会式会 お花飾り
2日 (月)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
6日 (金)		
7日 (土)	9:00~	飾り付け
11日 (水)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
17日 (火)		